

[主催]中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

[共催]オカダ医材株式会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン事業部

第8回歯科・口腔外科インテンシブコース

日時

平成28年

12/11 (日)

9:00～15:00

場所

アークホテル岡山3階 牡丹

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2-6-1

TEL:086-233-2200

対象

歯科医師、医師、歯科衛生士、
看護師等の医療従事者

会費

無料

定員

約100名

プログラム

座長:佐々木 朗先生(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔顎顔面外科学分野)
宮本 洋二先生(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 口腔外科学分野)

■ 特別講演 13:20～

「インプラントを用いた顎骨再建治療のA to Z」

高橋 哲先生(東北大学大学院歯学研究科 口腔病態外科学講座
顎顔面・口腔外科学分野)

■ 教育講演 9:05～

「がん陽子線治療の概要」

脇 隆博先生(津山中央病院 放射線科)

■ シンポジウム 10:15～

『がん患者の周術期口腔機能管理に対する病院歯科の取り組み』—今後の方向性についての検討—
「はじめに」

古木 良彦先生(香川県立中央病院 歯科口腔外科)

「我々が周術期口腔ケアを始めた理由:「花より団子」～ストラテジーとしての周術期口腔ケア～」

大西 徹郎先生(市立池田病院 歯科口腔外科)

「当院における周術期口腔機能管理の現状ならびに今後の問題点について」

角南 次郎先生(国立病院機構岡山医療センター 歯科)

「当院の化学療法における周術期口腔機能管理の現状について」

荒本 孝良先生(愛媛県立中央病院 歯科)

「当院の周術期口腔機能管理の現状について(化学放射線療法を中心に)」

柴田 茜先生(香川県立中央病院 歯科口腔外科)

「当院における周術期管理の取り組みと術後の嚥下障害への対応」

後藤 拓朗先生(三豊総合病院 歯科保健センター)

■ 昼休憩 12:20～

情報提供1「ウルトラフレックス メッシュカスタム」 オカダ医材株式会社

情報提供2「縫合糸の種類と基礎」 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

参加ご希望の方はご所属とお名前を下記にメールでお知らせ下さい。

[連絡・問合せ先] 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔顎顔面外科学分野

岸本晃治 TEL:086-235-6702/FAX:086-235-6704 E-mail:koujik@md.okayama-u.ac.jp

[主催]中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

[共催]オカダ医材株式会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン事業部

第8回歯科・口腔外科インテンシブコース

日時 平成28年 **12/11** (日) 13:20~

場所 アークホテル岡山3階 牡丹
〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2-6-1
TEL:086-233-2200

特別講演

「インプラントを用いた顎骨再建治療のA to Z」

下顎骨の欠損は、比較的小規模な歯槽骨欠損から大規模な下顎骨欠損まで、その大きさに応じてきわめて多岐にわたる。また、それに伴った機能障害も幅が広い。このような症例の咬合の再構築、機能回復にはインプラントの応用が非常に有用であるが、その適応に当たっては個々の症例に応じたアプローチが必要である。近年、さまざまな顎骨再建方法が発表されているが、その適応症は議論が多く統一的な見解はない。この講演では、われわれがこれまで取り組んできた症例を通じ、顎骨欠損に対する再建治療の概要を示し、インプラント治療に対する注意点等を述べてみたい。



演者 高橋 哲 先生

(東北大学大学院歯学研究科
口腔病態外科学講座顎顔面・口腔外科学分野)